

## 第4章 計画の概要

### 1 基本理念

# すべての家庭が安心して子育てでき 家庭と地域がともに子どもをはぐくむ 奈良県

計画の目標指標を次のとおりとします。

#### 【重要目標指標】

「安心して子どもを産み育てられる環境が整っている」ことについて、育児期の県民満足度を高めます。

【R元】3.02 → 【R6目標】3.50 [参考②6]2.84]

※県民満足度は県民アンケート調査により、下記を加重平均で算出

- ・十分満たされている=5点
- ・かなり満たされている=4点
- ・どちらともいえない=3点
- ・あまり満たされていない=2点
- ・ほとんど満たされていない=1点

#### 【目標指標】

①夫婦が考える「理想の子ども数」に対する「予定の子ども数」の割合を高めます。

【H30】86%  
→【R5目標】95%[参考②5]92%]

[現状値(86%)算定方法]

「予定の子ども数」2.03人÷「理想の子ども数」2.35人

②夫婦が考える「理想の子ども数」を高めます。

【H30】2.35人  
→【R5目標】2.50人  
[参考②0]2.48人、②5]2.42人]

- ※「理想の子ども数」…「奈良県結婚・子育て実態調査」の、初婚どうしの夫婦が回答した「理想の子ども数」の平均
- ※「予定の子ども数」…同調査の、初婚同士の夫婦が回答した「現在の子ども数」と「今後予定の子ども数」の合計の平均

### 2 基本的方向性

家庭、地域、若者に係る3つの基本的方向性に基づき施策を推進します。

子育ての不安感・負担感により子どもの健やかな育ちが損なわれないよう、すべての家庭が安心して子育てができるようサポートを強化します

子育て家庭が孤立することのないよう、地域が子育て家庭を支え、すべての子どもが地域において大切に育まれる環境を作ります

安心して子育てができる家庭・地域に変えていくことで、若者が結婚や子育てに夢や希望を持てる社会を目指します

※地域とは、行政・支援者(NPO/団体)・企業・保育所・認定こども園・幼稚園・学校・社会的養護施設・里親・地域住民等

### 3 基本方針

基本理念の実現を目指し、基本的方向性に沿って計画を実行するため、ターゲット別に次の4つの基本方針を定め、施策を推進します。

- 基本方針Ⅰ 妊娠期から切れ目なく子育て家庭を支える
- 基本方針Ⅱ すべての子どもを健やかにはぐくむ
- 基本方針Ⅲ 困難な状況に置かれている子どもを守りはぐくむ
- 基本方針Ⅳ 次代を担う若者を応援する

#### 計画の目指す姿 イメージ

**基本理念** すべての家庭が安心して子育てでき  
家庭と地域がともに子どもをはぐくむ奈良県へ

#### 目標指標

子育て家庭と地域の課題を改善・変革することで、子育て家庭やひいては次代の親（若者）の

- ・安心して子どもを生み育てられる環境が整っている満足度が高まる
- ・理想の子ども数に予定の子ども数が近づく
- ・理想の子ども数が増える

#### 施策推進

#### 4つの基本方針

- Ⅰ 妊娠期から切れ目なく子育て家庭を支える
- Ⅱ すべての子どもを健やかにはぐくむ
- Ⅲ 困難な状況に置かれている子どもを守りはぐくむ
- Ⅳ 次代を担う若者を応援する

#### 3つの基本的方向性

すべての家庭が安心して子育てができるようサポートを強化  
すべての子どもが地域において大切に育まれる環境を作る  
若者が結婚や子育てに夢や希望を持てる社会を目指す